

ARTS for HOPE

宮城チーム活動報告書 2014年7月23日

仙台・岡田童館「ハッピーペインティング」

今年はきれいに塗装されたのぼり棒。そこに真っ白な不織布を巻き付けて、まずは絵の具でお絵描きからスタートします。それがひと段落したら、そこに水鉄砲で水をかけ、以降はお気に召すままの手法で楽しむペインティングとなります。

去年は、ラスト、みんなが絵の具だらけの画面の上でからだをグルグル回転し始め、ビックリの作品づくりとなったのですが、今年は、大胆にも、水鉄砲のタンクの水を直接画面にぶっかけるというツワモノが出現しました。

筆だけじゃなく、ドロッピング、手のひらをスタンプと、思いっきり、大きな画面に色を塗りたい子どもたちは、とっても楽しそうです。

今日は、そこへ、管轄のひとまち財団の職員おふたりが混ざったり。なんと、のぼり棒を貸してくださった岡田小学校の先生が、いつのまにか一緒に絵を描いていたり、盛りだくさんな感じがいっぱいワークショップとなりました。

おしまい近く、「みんなで記念撮影をしましょう」と先生が声をかけてまもなく、やってみたかったんだろな。男の子が画面の真ん中を、筆を持ってぐるりと一周。輪を描いてご満悦だったのだけれど、片付けをはじめ、それが終わる頃には、最後まで絵の具を離さなかった何人かの手によって、その円環のラインは消え去っていたような・・・。

もう少しで、お昼ごはんの時刻。子どもたちは児童館のなかの人となります。静かな校庭。その片隅、色鮮やかなみんなの作品は、絵の具の乾燥を待ちながら、ゆったりと夏休みの風に吹かれているのでした。

